

資料 2

2. 令和 2 年度事業方針について

今年度は以下の事業を行う予定である。

1) 症例検討会の実施

会員が勤務する施設と会員が担当している患者様にご協力いただき対面および遠隔での症例検討を行う。理事の先生方に助言をいただき、会員の資質向上をはかる機会とする。

2) 講習会・技術講習会の実施

会員および外来講師による講習会・技術講習会を行う。また、今年度から遠隔での技術講習会を開催する。

3) 第 20 回症例研究学術大会の実施

令和 2 年 12 月 6 日、神戸リハビリテーション福祉専門学校において第 20 回症例研究学術大会ならびに懇親会を開催する。大沼俊博 大会長、藤本将志 準備委員長のもとで、特別講演、助成研究報告、症例研究発表を行う予定である。

4) 雑誌「関西理学療法」第 20 巻の発行

鈴木俊明先生の責任編集により、「関西理学療法 第 20 巻」を発行する。内容は、令和 2 年 3 月に実施する予定であった 1 泊研修会の内容、令和元年 12 月に開催された症例研究学術大会の優秀演題の論文、令和 2 年度助成研究論文、そして令和 2 年度症例研究学術大会の抄録集を予定している。

5) 理事会・評議員会の実施

上記事業の運営について検討するため、理事会ならびに評議員会を開催する。

6) 1 日研修会の実施

例年の 1 泊研修会は新型コロナ感染の影響を考慮して宿泊での研修会ではなく、令和 3 年 3 月 21 日に 1 日研修会を神戸リハビリテーション福祉専門学校にて開催する。